



CPDM

Center for Photodynamic Medicine
Kochi Medical School, Kochi University

NEWS LETTER 光線医療センター

2022年 第10号

AMED eASIA 共同研究プログラム インドネシア大学 来学視察

10/25 - 27、インドネシア、アメリカの2大学と、高知大学、東京工業大学による光線医療技術を主とした国際共同研究の一環として、インドネシアの大学教授や学生が高知大学医学部に来学されました。光線医療センターにおいて、ミニシンポジウムを開催し、様々な新しいアイデアが生み出され、大変有意義な研究交流となりました。さらに、医学部附属病院において光線力学診断 PDDを用いた膀胱癌内視鏡手術や、最新のロボット支援手術を見学しました。

今後もインドネシア大学をはじめ、高知ならではの光線医療が世界に広がっていくことを期待しています。

(新聞リンクはこちらへ)

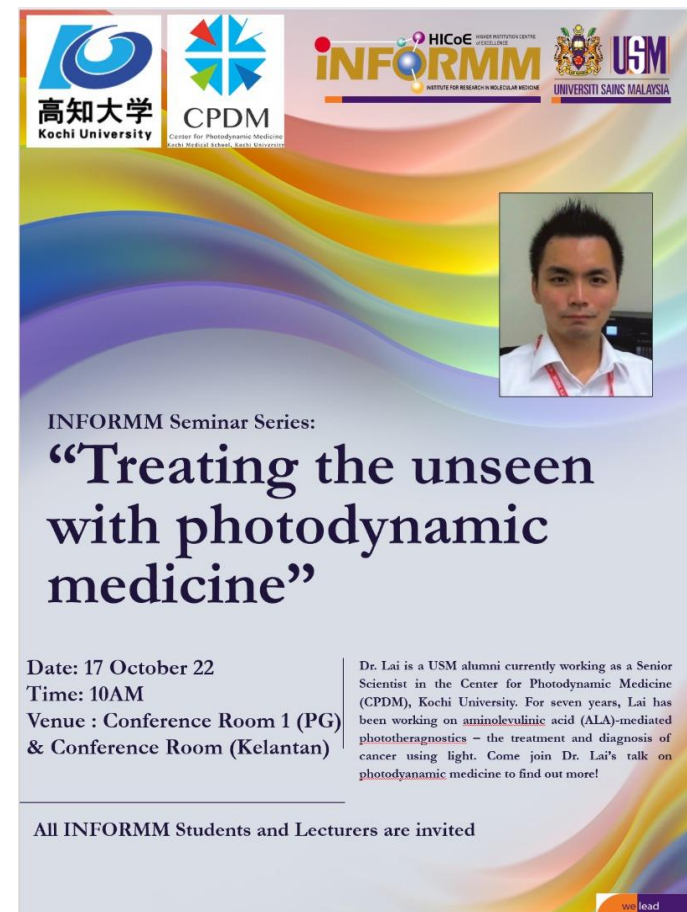
[高知大学で進む“光線医療” 海外での普及目指しインドネシアの大学准教授ら学ぶ\(テレビ高知\) - Yahoo!ニュース](#)



USM-INFORMMとの共同研究および学会発表

10/6-10/19、マレーシアサインス大学（USM）の分子医学研究所（INFORMM）副院長のTye Gee Jun 先生の誘いをうけ、光線医療センター Lai先生が 6th International Conference on Molecular Diagnostics and Biomarker Discoveryに招待講演者として参加しました。

光線医療に関わるトランスポーターについての招待講演を行い、さらに、INFORMM学生全体に対して特別講義「Treating the unseen with photodynamic medicine」を行いました。今後、共同研究を進めるとともに、高知大学医学部との大学間学術締結に向けて調整中です。



光線医療 関連 発表・講演

泌尿器科学講座 福原秀雄先生および井上啓史センター長が、下記の光線医療関連の講演をされました。

10/15 (土)、第43回 日本レーザー医学会 泌尿器シンポジウム 尿路上皮癌に対する光線力学診断・治療 福原秀雄 先生「膀胱癌に対する光力学診断の実際と課題について」

10/22 (土)、第60回 日本癌治療学会学術集会臓器別ワークショップ 30 筋層非浸潤膀胱がんの診断から治療 –オーバービューから最新のトピックス– 井上啓史先生「Photodynamic Diagnosis with Oral Administration of 5-Aminolevulinic Acid for Non-Muscle Invasive Bladder Cancer」

第8回 高知光線医療セミナー

第8回高知光線医療セミナー

光線力学診断を併用した、上部尿路腫瘍に対する新たな尿路内視鏡治療

座長：井上 啓史先生
高知大学医学部
泌尿器科学講座

演者 吉田 崇先生
関西医科大学腎泌尿器外科学講座助教(教育医長)

日時：2022年10月28日(金) 19:00~20:00

場所：ZOOMシステム利用したWEB開催
参加申込：下記より事前登録をお申し込みいただけます。

※事前登録申し込みはこちら→
<https://forms.gle/eLoEDA2WhcSxXwYz69>

10/28 (金)、第8回 高知光線医療セミナーを web開催しました。
特別講演の講師に、関西医科大学 腎泌尿器外科学講座 吉田 崇先生をお招きして、「光線力学診断を併用した、上部尿路腫瘍に対する新たな尿路内視鏡治療」と題してご講演を賜りました。

光線医療センター ニュースレター

2022年 10月 31日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html>

光線力学診断(PDD)により、小さな腫瘍でもはっきりとピンク色に見えます。
腫瘍の崩壊の可能性を減らすことができます。